

景気ウォッチャー調査・近畿地域結果(平成27年3月)

～現状判断DIは4ヶ月連続で上昇～

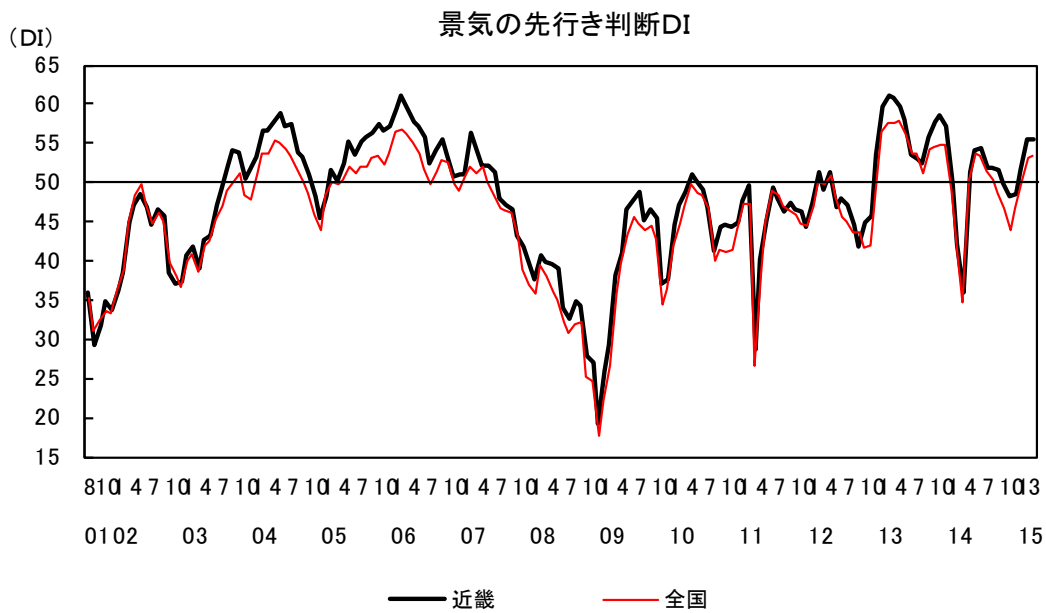
- 景気ウォッチャー調査・3月調査の近畿地域の結果は、現状判断[方向性]が4か月連続で上昇し、先行き判断は横ばいとなった。
- 足元の状況については、インバウンド関連の好調が続くなかで、百貨店やホテル関連を中心に好調が続いたことで、DIが若干上昇したとみられる。また、気温も中旬から下旬にかけて例年よりも高めの推移となり、春物商品も動きもまずまずとなっている。
- 一方、消費者の間では節約志向が依然として強く、3月の売上が前年はもちろん、2年前の水準を下回っているとの声も少なくない。
- 先行きは、賃上げによるプラス効果に期待する声が多いほか、インバウンド関連の好調も続くとみられる一方、諸物価の上昇に対する懸念の声も依然として多く、結果として方向感が定まらない状況となっている。

「賃上げ」関連のコメント(先行き判断、家計・企業関連)

家計動向関連 やや良くなる	百貨店(売場主任)	・今後、更なる外国人客の需要により、売上の増加が見込まれる。ただし、株価の上昇や大手企業を中心とした賃金のベースアップなど、購買を刺激する材料はあるものの、恩恵を受けるのは一部にとどまる。全体の購買を押し上げるにはまだまだ時間を要するため、国内客の購買が大きく増えることは期待できない。
	百貨店(売場主任)	・大手企業による賃金のベースアップなどで来客数も増加する。
	百貨店(売場主任)	・春闘での労使交渉の妥結結果などをみても、賃上げの動きには広がりが見られる。また、原油価格も低位で推移しており、製造業や運輸業には追い風となる。5月の大型連休は国内旅行が盛り上がるのが期待されるほか、インバウンド関連も好調な推移が続く。
	百貨店(売場マネージャー)	・企業の決算が好調となるなか、労働分配率が賃金のベースアップなどで上昇している。その結果、可処分所得が増えるため、消費が増える可能性は高いものの、新しい商材やサービスの切り口が明確でなければ、企業格差や業態格差は更に広がる。
	百貨店(マネージャー)	・景気が回復しつつあるほか、春闘による賃金のベースアップで給与所得が増えるため、中間層の消費増が見込まれる。
	百貨店(営業企画)	・株価の上昇、春闘による賃金のベースアップなどの影響が、いずれは消費に波及してくるという期待感がある。
	百貨店(外商担当)	・各業界で賃上げが実施され、株高も続いていくことから、高額品を中心に消費意欲は高まっていく。
	スーパー(経営者)	・昨年は消費税増税後の買い控えが4月から2～3か月続いたため、その反動によるプラスを見込んでいる。また、大企業中心の賃上げやパートを含む時給アップなどで、消費者の財布のひもが少し緩むことも期待したい。
	スーパー(店長)	・3月後半の落ち込みは想定以上で、春の実需は4月以降に期待がかかる。商品の値上げによる影響は、賃金のベースアップによって相殺されそうである。一方、インバウンド需要の盛り上がりもしばらく続きそうであるが、過度の集中は従来客の客離れにつながる懸念もある。
	スーパー(店長)	・消費税増税による落ち込みの翌年となるが、賃金のベースアップなどの良いニュースもあるため、4月以降は上向いてくる。
	スーパー(店長)	・春闘による賃金のベースアップが各社に波及し、徐々に消費が増える。
	家電量販店(企画担当)	・春闘での賃金のベースアップが需要喚起につながる。スマートフォンのほか、リフォームなどの住設関連を中心に、来客数の増加が見込まれる。
	都市型ホテル(支配人)	・4月以降の賃金のベースアップによる個人消費の底上げを期待している。不安材料は、電気料金の値上げや人件費の高騰による企業収益への影響である。

家計動向関連	やや良くなる	その他レジャー施設〔飲食・物販系滞在型施設〕（企画担当）	・インバウンド関連は引き続き堅調であるほか、春闘での賃上げや株価の上昇ムードなどから、国内のレジャー消費は好転することが期待される。
		その他サービス〔コインランドリー〕（経営者）	・あらゆる分野で人手不足となっているため、必然的に賃金が増え、消費マインドの改善が進む。
	変わらない	百貨店（商品担当）	・現状では賃上げが消費の増加に結びつくかどうか、懐疑的になっている。統一地方選挙の影響で消費が一時的に滞ることもマイナス要因である。
		スーパー（店長）	・今春闘でも景気が良いのは一部の職種や企業であり、全体的な賃金増には結びつかない。節約志向は当分の間続くと思われる。
		スーパー（経理担当）	・賃上げが実施され、所得の増加が実感されるにつれて上向いてくる。節約志向は残るものの、ハレの日の消費や、高額でも少し良い商品に対して、お金を使う動きが増える。
		スーパー（広報担当）	・賃金アップに伴う消費回復を期待したいが、賃上げは大手企業に限られている。中小企業は依然厳しい状況であるため、効果は限定的なものとなる。
		スーパー（開発担当）	・春闘での賃金のベースアップは大手企業が中心であり、内需型の小売企業はなかなか厳しい。
		乗用車販売店（経営者）	・賃上げの動きは全体に広がっておらず、一部の大手企業のみにとどまる。
		乗用車販売店（営業担当）	・ベースアップやボーナス増などによる、賃金の引上げが期待される。ただし、中小企業をはじめ、もともと消費税増税の影響で可処分所得が減っていた企業が多いことを考えると、十分な景気の底上げにはつながらず、更なる消費マインドの縮小も懸念される。
		乗用車販売店（販売担当）	・賃金アップによって景気は更に上向きになり、消費者の購買意欲も高まる。ただし、一部の賃金アップだけでは全体の押し上げにはつながらないため、全体的な増加を期待したい。
		その他専門店〔医薬品〕（経営者）	・賃金ベースアップなどへの期待感もあるが、今後どれだけ生活が上向くかは不透明である。4月ごろからは値上げ商品も増えてくるため、一時的に売上は上がるものの、継続は難しい。
	その他飲食〔コーヒーションショップ〕（店長）	・最大手の会社による、賃金のベースアップなどの報道は聞くが、それが実際に消費の増加につながるかどうかは分からない。	
	やや悪くなる	一般小売店〔衣服〕（経営者）	・当地域は零細企業や工場が多い。小さな鉄工所で少しは仕事が出てきたとの声も聞かれるが、実際は給料がアップするまでには至らない。物価は上がっているため、地域の隅々まで賃金アップの動きが広がらなければ、来客数は今後一層減っていく。
		スーパー（管理担当）	・円安で製造業などの好調企業による賃上げが目立つが、小売や流通関連はかなり苦戦が続いている。
衣料品専門店（販売担当）		・給与のベースは変わらない一方、食品は値上がりするため、ますます買い控えが激しくなる。	
一般レストラン（企画）		・春闘によって各社で賃金のベースアップが行われる一方、既に始まっている材料費の値上げが4月以降は加速する。家計を直接的に圧迫する要素であり、外食への支出が減るのではないかと懸念している。	
悪くなる	競輪場（職員）	・昨年はアベノミクスが注目されたが、状況は変わらなかった。今後は賃金が増えるといわれているが、この4月からは物価がそれ以上に上がる。年金の受給金額も増えない。	
企業動向関連	やや良くなる	化学工業（管理担当）	・賃金が増えて購買力も上がれば、お金が市場に出回ってくる。
		食料品製造業（経理担当）	・食品の値上げが続いており、賃金が増えなくても追いつかない。
	変わらない	一般機械器具製造業（設計担当）	・まだまだ物価上昇に賃金がついてきていない。
		その他製造業〔履物〕（団体職員）	・大手企業を中心に、春闘による賃金のベースアップへの満額回答が続いているが、中小企業は景気の回復を体感することができない。むしろ円安により原材料費が高騰するなか、販売価格に転嫁できず、経営が圧迫されている状況である。
		経営コンサルタント	・大手企業はかなりの賃上げが実現しそうであるが、中小企業の賃上げのほか、人々の消費意欲がどう変わっていくかが重要であり、それによって大きく変わる。

(DIの推移)



(近畿地域のDI)

		年 13			14												15									
		月 3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
現 状 判 断	近畿	61.3	59.6	58.7	54.9	53.2	51.4	54.6	52.8	55.8	56.1	55.6	56.3	60.8	43.6	45.9	47.9	51.4	49.3	49.4	47.0	45.4	47.6	47.8	53.3	54.6
	(全国)	57.3	56.5	55.7	53.0	52.3	51.2	52.8	51.8	53.5	55.7	54.7	53.0	57.9	41.6	45.1	47.7	51.3	47.4	47.4	44.0	41.5	45.2	45.6	50.1	52.2
先 行 き 判 断	近畿	60.7	59.6	58.1	53.5	52.9	52.3	55.9	57.7	58.5	57.3	49.9	42.0	36.0	51.4	54.1	54.5	51.9	51.9	51.5	50.0	48.2	48.6	51.6	55.5	55.5
	(全国)	57.5	57.8	56.2	53.6	53.6	51.2	54.2	54.5	54.8	54.7	49.0	40.0	34.7	50.3	53.8	53.3	51.5	50.4	48.7	46.6	44.0	46.7	50.0	53.2	53.4